

令和 8 年 9 月 暮らしのお手入れ

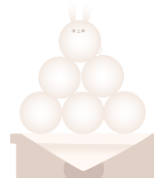


効果的なお風呂掃除の仕方 汚れに合わせて洗剤活用

- *浴室の主な汚れには皮脂汚れ、石鹸カス、ピンク色のぬめり、水垢、黒カビ。
- *普段の掃除には市販の浴室用洗剤を。
- *界面活性剤が入った中性洗剤が主流。
- *憑依面についた石鹸カスや皮脂汚れ、ピンク色のぬめりは十分に落とせます。
- *皮脂汚れが酸化したり、石鹸カスと混ざり合ったりした汚れは酸性のため、アルカリ電解水が有効。
- *アルカリ性の石鹸カスや水垢による汚れにはさんせいのクエン酸を。
- *塩酸を含むトイレ用の酸性洗剤は、浴槽や蛇口などの素材にダメージを与える恐れ。
- *黒カビには塩素系漂白剤のカビ取り剤を使用。
- *成分が強力なため換気をしっかりと。
- *洗剤は組み合わせで有毒ガスが発生する危険性。
- *混ぜずに必ず単独で使い、使った後は水でしっかり流します。
- *汚れをためにくい浴室にするためには、水分と湿気になるべく少ない状態を保つこと。
- *浴室の使用後は、水切りワイパーで壁や鏡に付いた水滴を切り、残った水分はタオルで拭き取ります。
- *浴室乾燥機や換気扇を使い、しっかりと換気。
- *掃除をするときは腰から下の位置を入念に。
- *1 か月に 1 回程度は、全体を入念に掃除することで汚れのリセットを。
- *ボトル類や洗面器は床などに直置きすると接地面に水が溜まり、ロドトルラやカビが発生しやすくなります。
- *ロドトルラは赤色酵母菌で、空気中に常在している菌です。一般的に「ピンクカビ」や「赤カビ」と呼ばれることがありますが、カビとは異なり酵母菌に分類されます。
- *対策として「浮かせる収納」を。
- 覚えておきたい「つけ置き洗い」
- *浴室用の椅子や洗面器、備え付きの棚などの汚れをまとめて落としたい場合は、つけ置き洗いがお勧め。
- *浴槽に 60 度くらいのお湯を張り、酸素系漂白剤を溶かして小物などを 30 分程度つけ置き。一緒に浴槽掃除ができるのも利点。

*終わった後はためていたお湯を流し、汚れが気になる部分はスポンジなどで拭き取って、最後にシャワーで洗い流します。

(2026年8月1日 日本経済新聞記事より)



9月の住まいのお手入れ

わが家の定期診断チェックポイント 分電盤



●目的

- *分電盤は長年使用すると劣化し、交換する必要があります。
- *危険な状況が生じていないか確認。

●方法

- *まず目視でチェック。
- *次に、漏電ブレーカーの作動状況をテストボタンでチェック。
- *感電の危険があるので注意が必要。
- *開けるのは分電盤カバーのみ。
- *電線の接続部が見えるところまでカバーを開けてはいけません。
- *濡れた手で分電盤に触るのも危険。

●ポイント

- *分電盤に破損・変形はないか、焦げ跡のように変色していないか、異音がないかの確認。
 - *漏電ブレーカーは、テストボタンを押すと確実にブレーカーが落ちるかを確認。
 - *異音がある場合は、必ず専門家に相談。
 - *視覚なしに配線などの電気工事を行うことは禁じられています。
- (参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」)